

8月第1週

135135966	2015/8/3 5:43 sell stop	0.51 eurjpy	135.466	137.437	0	2015/8/3 5:51	136.094	cancelled				
135362073	2015/8/6 4:30 sell	2 eurgbp	0.69819	0.70022	0	2015/8/6 9:00	0.70028	0	0	0	0	-653.19
									Pin_Bar_01_H4[s]			
135365245	2015/8/6 6:04 buy	0.78 euraud	1.48735	1.48742	0	2015/8/6 9:36	1.48783	0	0	0	0	27.47
135434850	2015/8/7 4:56 buy	1.29 eurjpy	136.335	136.166	0	2015/8/7 6:24	136.166	0	0	0	0	-174.71
									Pin_Bar_01_H1[s]			
135443752	2015/8/7 9:37 sell	5 eurgbp	0.70353	0.70405	0	2015/8/7 9:41	0.70406	0	0	0	0	-410.93
									EB_02_H1[s]			
135135670	2015/8/3 19:13 sell	0.66 chfjpy	127.929	127.928	0	2015/8/7 13:20	126.824	0	0	3.42	584.67	
									Pin_Bar_01_D1			
135151536	2015/8/3 21:59 buy	0.62 usdchf	0.97041	0.97042	0	2015/8/7 13:20	0.98348	0	0	4.45	823.95	
									Pin_Bar_01_D1			

赤印のPBで売りエントリーしたが、すぐ逆行して青印で損切り。
 前回の安値（緑が近かったので、相場が反転してからすくのオレンジEBあたりでのエントリーが望ましかった。



1時間ダイバージェンス後、サポートされたPBで買いエントリーしたものの、逆行して薄利（PB, EBでSLを移動していたため）
 その後、もう一度、同じSでサポートされたオレンジEBで入り直せば良かったが、入れなかった。
 もともとPBのひげが長すぎたので、ここではトレードすべきではない。



赤印のPBで買いエントリーしたが、何故ここでエントリーしてしまったのか、不明です。青印で損切りです。
 その前の緑矢印でダイバージェンスが出ていたので、このあたりでエントリーするか、一度サポートに戻ったオレンジ矢印でエントリーするべきだった。
 ダイバージェンスのサポートラインへの戻りまできちんと待つこと。





目第1週

赤のEBで買いエントリーしたがすぐに青印で損切りになった。
 オレンジがSではなく、どちらかといえばピンクがSとして効いている。
 そもそも、ダブルボトムをつけて反転した後、サポートされた緑矢印のPB,EBでエントリーすべきだった。



緑印のサポートラインで支えられたPB(赤印)で売りエントリーした後、米国雇用統計(7日)の前に利益確定。
 毎回このようなきれいなエントリーができるの良いかも。
 ただ、リスク・リワード比率は1なので、反転直後のオレンジのPBで入りたい。



緑矢印でサポートされた赤印のPBで買いエントリーした後、米国雇用統計で決済。きちんと利益が出たトレード。
 ただ、リスク・リワード比率は1なので、反転直後のオレンジのPBで入りたい。

